

公開情報資料

整理番号	2023. 12-1	
研究課題名	切除不能大腸癌に対するトリフルジン・チピラシル+ベバシズマブの従来法と隔週法の実用的ランダム化第Ⅲ相試験（PRABITAS）	
研究期間	2023年11月30日～2024年11月30日	
研究目的	切除不能大腸癌患者を対象に、後方治療として従来法トリフルジン・チピラシル（FTD/TPI）+ベバシズマブ（BEV）と比較した隔週法 FTD/TPI/+BEV の有効性と安全性を検証すること。	
研究方法	研究対象範囲	切除不能と診断された大腸癌患者
	利用する情報等	患者背景、PS, 生存情報、治療継続の有無、有害事象、臨床検査、画像検査、後治療の有無
	利用方法	通常の診療の範囲で行う
	他機関への提供	個人が特定できない状態（匿名化）で主管施設である PRABITAS 試験事務局に提供され、適切に格納管理され各種分析を行います。
研究責任者	岡山赤十字病院 消化器内科 井上雅文	
問合せ先	岡山赤十字病院ホームページの[お問い合わせ]ボタンからメールにてお問い合わせください。	